

土質柱状図

調査名 千華公園神打池土質調査

標高 仮BM-0.15m

調査期間 昭和60年8月23日~8月24日

試錐 No. 1

水位 GL-1.95m

調査員

標尺	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図	土質名	色調	観察事項	相対密度	相対稠度	試料番号	標準貫入試験 (粒分含有率 (74μm以下))										土質試験試料			
											試験深度	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			粒分含有率 (%)						試料No.	採取深度 m	
											0	10	20	30	40	50								
1	2.20	0.75	0.75	X	腐植土	暗茶褐	ローン主体で有機質土混入				1.15	12	3	5	5									
	2.25	1.10	0.35	Y Y Y	腐植土	黒褐	植物繊維多量混入 上部腐植物の混入				2.15	11	4	4	3									
2											2.47	11	4	4	3									
3	2.95	2.80	1.70		細砂	暗灰	3m付近植物繊維少量 砂を混入				3.15	10	3	3	3									
											3.45	10	3	3	3									
4							4m 細砂非常に多い 含水大				4.00	10	3	3	3									
5							腐植土と有機質粘土 が混入				6.15	10	3	3	3									
6							6m 暗灰と砂が混入 6.50 付近黄褐色が混入				6.65	10	3	3	3									
7	7.00	6.85	4.05		腐植土	暗灰	粘土が若干混入 含水大				7.15	10	3	3	3									
							8m 付近黄褐色、砂が混入				8.15	10	3	3	3									
9											9.15	20	6	8	6									
10	9.25	9.60	2.75		細砂	黄褐	砂と粘土全体が混入 含水小				10.15	24	7	8	9									
											11.15	22	5	7	10									
11	12.00	11.85	2.25		砂泥	黄褐					12.15	18	4	5	9									
12	12.25	12.10	0.25		細砂	黄褐	上部シルトが若干混入 小砂が混入				13.15	15	4	5	8									
13	13.55	13.40	1.30		硬質粘土	黄褐	12.30 付近細砂が混入 13.00 付近細砂が混入				14.15	6	2	2	2									
14	14.45	13.90	0.50		細砂	暗褐	火山灰が混入				15.15	12	4	3	5									
15	15.15	15.00	1.10		硬質粘土	乳白					16.15	12	4	4	5									
16	15.25	15.60	0.60		細砂	黄褐	火山灰が混入				17.15	12	3	4	5									
17	16.30	16.15	0.55		細砂	黄褐	火山灰が混入				18.15	22	6	7	9									
18							18m 茶褐色の火山灰が混入 粘土が混入				19.15	17	4	5	8									
19							19m 青灰色の均質				20.15	20	6	6	8									
20							20m 黄褐色 20.30m 付近 砂化(固結)				21.15	29	7	10	12									
21							21m 黄褐色の均質				22.15	22	5	7	10									
22											23.15	41	10	14	17									
23							24m 黄褐色の粘土が混入				24.15	24	8	7	11									
24											25.15	31	8	10	13									
25	35.60	35.45			細砂	黄褐																		

備考

# ボーリング柱状図

調査名 千葉公園災害応急対策施設新築地質調査業務委託

ボーリングNo. 17018

事業・工事名 \_\_\_\_\_

シートNo. \_\_\_\_\_

ボーリング名	調査位置	千葉市中央区弁天3丁目地内		北緯
発注機関	千葉市建設局建築部営繕課	調査期間	平成8年7月 日～8年7月 日	東経
調査業者名	主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	H=17.70m	角	180°上 90° 0°下	方
総掘進長	15.44m	度	270°西 180°南 90°東	向
使用機種	試錐機	カノ (KR-100)	ハンマー	トンビ
	エンジン	ヤンマー (NFD9)	ポンプ	カノ (V6-S)

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験				N値	原位置試験	試験名および結果	試料採取番号	採取方法	室内試験	掘進月日	
									深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	貫入量 (cm)								
16.80	0.90	0.90	表土	黒褐				有機質土から成る上部は砕石が若干混入	1.15	1	1	2	4							
12.80	4.00	4.90	ローム	茶褐				草木根が微量混入 含水量やや多い	1.47	1	1	1	3							
12.00	0.80	5.70	粘土質ローム	茶褐				4.00m付近硬い	2.15	1	1	1	3							
10.90	1.10	6.80	粘土混じり細砂	黄茶褐				細砂が微量混入	2.45	1	1	2	4							
5.90	5.00	11.80	細砂	黄褐				砂粒子均一 炭化物が微量混入	3.15	1	1	2	4							
2.26	3.64	15.44	細砂	黄褐				砂粒子均一 含水量やや少ない 良く締まった砂層である	3.45	2	2	3	7							
								9.00m付近中砂が少量混入	4.15	2	2	3	7							
								含水中位	4.45	2	3	4	9							
								密な/非常に密な	5.15	2	3	4	9							
									5.45	2	2	3	7							
									6.15	2	2	3	7							
									6.45	2	2	3	7							
									7.15	3	4	5	12							
									7.45	3	3	4	10							
									8.15	3	3	4	10							
									8.45	6	9	11	26							
									9.15	6	9	11	26							
									9.45	6	8	10	24							
									10.15	6	8	10	24							
									10.45	7	9	11	27							
									11.15	7	9	11	27							
									11.45	10	14	17	41							
									12.15	10	14	17	41							
									12.45	14	17	19	50							
									13.15	14	17	19	50							
									13.45	13	17	20	50							
									14.15	13	17	20	50							
									14.43	12	16	22	50							
									15.15	12	16	22	50							
									15.44											

試料採取凡例

D: デニソン型サンプラーによる  
P: 標準貫入試験による